

ことり新聞

March
2022.3.10
Vol.107



北之園看護部長

～ 紹介 ～

“ 聞いてください、看護婦さん ” ルース・ジョンストン



ひもじくても、私は、自分で食事ができません。あなたは、手の届かぬ床頭台の上に、私のお盆をおいたまま、去りました。その上、看護のカンファレンスで、私の栄養不足を議論したのです。〈中略〉私は死にそうだと思われていました。私の耳が聞こえないと思って、あなたはしゃべりました。今晚のデートの前に美容院を予約したので、勤務の間に死んでほしくない、と。あなたは、教育があり、りっぱに話し純白のびんとした白衣をまとして、本当にきちんとしています。私が話すと、聞いてくださるようですが、耳を傾けてはいないのです。助けてください。私におきていることを、心配してください。私は、疲れきって、さびしくて、本当に怖いのです。話しかけてください。手をさしのべて、私の手をとってください。私におきていることを、あなたも大事な問題にしてください。どうか、聞いて下さい。看護婦さん。

(是非、検索して全文読んで欲しいです)

3 月 研 修



2日 新人振返り研修
12日 法人新人看護師振返り発表会
22～24日 新人看護師入職前研修

3 月 行 事

3・17・18日 コロナワクチン接種
9日 新外国人補助職ふれ愛TIME



新人看護職員研修責任者フォローアップに参加して

新人教育検討会 サブリーダー 主任看護師

新型コロナウイルス感染症により看護の教育現場も大きく変容しました。

病院での実習は、学習してきたことを実践する大切な「授業」です。その機会が失われ、看護師として働きだすこととなります。

そこで、当院では、2021年度より【回りハ病棟・東6階病棟・緩和ケア】への「ローテーション研修」という新たな取り組みを開始しました。

- 目的は、
- ①様々な役割を持つ病棟を経験する
 - ②コミュニケーション技術を学ぶ
 - ③全病棟で新人看護師を育てる
 - ④モデルナースを見つけることです。



初めての試みでしたが、良かった点・今後の課題等が明確になりました。

2022年度は更に改善策を取り入れたローテーション研修が始まります。

新人看護職員研修責任者フォローアップ研修に参加し、他施設の方と意見交換や情報共有をする中で、これから「ローテーション研修」を取り入れていく施設が多くありました。

2021年度新人教育検討会は、「Ⅰ. 看護職員として必要な基本姿勢 Ⅱ. 技術的側面 Ⅲ. 管理的側面」を大切に新人看護師たちと関わりました。18名の新人看護師たちが、4月からは卒後2年目となり、新たな自身の目標に向かって看護師として成長していきます。

今後も、新人教育検討会は「この場所で働きつづけたい」と新人看護師たちが思えるように、研修やリフレクションを重ねていきたいと思えます。



1月 新規褥瘡発生 8件

(2月褥瘡予防対策委員会)

